

【山科区,伏見区】醍醐寺、清水焼の郷会館

洛南の大寺院と清水焼団地を歩く

定員：40名



世界遺産に登録されている醍醐寺。その広大な敷地内を1日かけてご見学していただきます。

また京都の陶芸、京焼・清水焼では、その陶工たちの手技を結集させた陶工達の個性あふれる作品をご覧くださいます。

醍醐寺（三宝院）

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 10:15（集合） 都ホテル京都八条（京都駅八条側） =====貸切バス=====
- 10:50 - 11:50 醍醐寺 伽藍（国宝 金堂・国宝 五重塔・林泉・観音堂）拝観 ……徒歩……
- 11:50 - 13:00 昼食（雨月茶屋） ……徒歩……
- 13:00 - 14:00 醍醐寺 三宝院（純浄観の特別拝観・お抹茶の接待・金天目茶碗の特別公開）拝観
- 14:00 - 15:45 醍醐寺 霊宝館（特別法要・文化財説明）拝観 =====貸切バス=====
- 16:05 - 17:10 清水焼の郷会館 見学 =====貸切バス=====
- 17:30（解散） 京都駅

醍醐寺：醍醐寺は874年創建。醍醐山の山頂から山麓にかけて広大な敷地内に金堂、五重塔などが建ち並び、また約15万点の寺宝を有する真言宗醍醐派の総本山です。当日は伽藍、三宝院、霊宝館の拝観や三宝院庭園を眺めながらお抹茶をいただいたり、金天目茶碗を間近で拝見いただくなど、貴重な体験をしていただきます。

清水焼の郷会館：高度経済成長により急速に清水・五条坂周辺が市街地化に伴い、登り窯の煤煙などの産地ならではの課題が懸念される中、新天地を求めて有志が京都・山科に清水焼団地を誕生させました。清水焼団地は京焼・清水焼の間屋、窯元、作家、原材料屋、指物師、碍子関係など“やきもの”に関連する業者が連なっております。清水焼の郷会館では、陶芸作家らの作品を展示・販売しており、手技を結集させた陶工達の個性あふれる作品は、季節ごとに様々な顔を見せてくれます。京焼・清水焼の美の競演を、清水焼の郷会館にてぜひご堪能ください。



醍醐寺（五重塔）



清水焼の郷会館